

～輝く未来の応援団～
竹園東中学校PTAだより
平成28年度 第3号

平成28年7月20日
つくば竹園学園竹園東中学校
PTA本部役員会

PTA公式 mail
info@takechu-pta.org
PTAホームページ
<http://takechu-pta.org>

第3回実行委員会報告

7月2日(土) 於：図書室

中嶋信美PTA会長より(要約)

PTA活動に日頃よりご理解ご協力をいただき感謝いたします。先日はPTAアンケートにご協力いただきありがとうございます。第2回PTAだよりで懇親会についてのアンケート結果を配布いたしましたが、今回は皆様からの意見に対して会長として一部回答いたしました。ご一読くださり意見や要望がありましたら、ご連絡ください。これから創明祭の準備がはじまり忙しくなりますがよろしく願いたします。

岡野和夫校長兼PTA顧問より(要約)

今はちょうど総体の時期です。県南大会では団体・個人ともにそれぞれに頑張り、県大会へ進んだ部もあります。引退となった9年生は、新たな目標に向けてスタートしています。先日Take 21を配布いたしました。夏休みを前に子どものLineやSNSの使い方に学校・保護者として目を配り注意をしたいと思えます。先日文書にて配布いたしましたが、平成29年4月より学園名が正式に「竹園学園」、学校名が「つくば市立竹園学園東中学校」となることとなりました。今年度から新校名を使用していきますのでよろしくお願いいたします。

1. 報告事項

<学校より>

①平成28年度 通学路安全点検調査票について

3校(竹東中・竹東小・竹西小)で話し合い下記を要望として提出します。

* 県道123号土浦坂東線・本田十字路信号機

→手押し信号あり道路幅狭く危険である→信号機の押しボタン位置の変更を要望

* 市道・竹園地区信号機

→信号のない交差点通勤通学時に混雑し危険である→信号機の設置を要望

* 市道・竹園東公園池付近

→周りから見えにくく不審者が良く出没し非常に危険である→防犯カメラの設置を要望

②新体育館のオーディオ設置について

349,920円(税込)の見積りの業者に発注決定しました。(グラウンドの時計台撤去は市にて業者が未定のため今のところ工事時期・金額は未定)

③「愛の記録」原稿募集についての文書を配布しました。

募集期間：平成28年7月1日～9月5日

原稿用紙400字詰め縦書き4枚以上5枚以内

④「書き損じハガキの」回収活動についての文書を配布しました。

PTA室に設置されている「書き損じはがき回収箱」へ投函くださるか、担任の先生までお寄せください。社会福祉及びPTA活動充実のために茨城県PTA連絡協議会で行っているこの活動の趣旨をご理解くださり、各家庭よりご協力をお願いいたします。

<本部より>

①茨城県PTA連絡協議会(県P連)定期総会報告(5/29)【会長】

県P連が各学校に配布していた基金が終了しました。

②市P連定期連絡会報告(6/25)【会長】

市教育委員会へも要望を学園毎に取りまとめ8/26日までに提出する事になりました。

皆様から意見や要望があったら本部まで申し出てください。

③さわやかマナーアップキャンペーン 11月28日実施予定です。

④PTAだよりのWeb化について

第4回PTAだよりからWeb配信のみとすることを試行することとなりました。

PTA室にも印刷して50部ほど用意しますので必要な方はそちらからお取りください。PTAだよりを発行しましたら学校より緊急連絡メールでお知らせいたします。

⑤PTA各委員会活動についての意見交換をしています。

実行委員会では現在のPTA活動について意見を出し合い、現状を整理し改善点があれば今年度中に話し合い、より良くPTA活動ができる環境にしたいと思っています。現在話し合っていることは下記などについてです。

- *各委員会活動の内容について重複等がないか
- *引継ぎについて
- *実行委員会への子ども連れの参加について
- *委員の募集方法について

今後も引き続き皆様のご意見対して検討を重ね回答していきます。

また、先日の皆様からのアンケートにも多数のご意見をいただきました。

今回はこの意見の一部に中嶋会長が回答をいたします。「4. アンケートに対する回答について」をご覧ください。

2. 連絡事項

<本部より>

①創明祭について

- ・開催日程 1日目：9月10日（金） 2日目：11日（土）
- ・PTA各種委員会等の販売は2日目の9：30～14：00です。準備は8：30～です。
- ・衛生面において
食品を取り扱う出店企画では、衛生面で十分な配慮をお願いします。マスクや手袋、消毒用アルコール等（必要に応じて本部で購入配布します）を適宜使用してください。
- ・延期・中止になる場合は緊急連絡メールで連絡します。
- ・冷凍・冷蔵庫は各委員会で必要に応じて調整して使用します。
- ・駐車場許可証は8月の実行委員会で配布します。
- ・「イベント等における食品提供施設開設届」を未提出の食品（飲み物も含む）を扱う委員会は庶務まで8月12日までに提出してください。
- ・各委員会の創明祭感想・反省点の提出締め切り 10月14日（金） 庶務まで
- ・【会計より】

正・副委員長は以下のことをお願いいたします。

- *準備金と収益金は第5回実行委員会（10/29）の時に持参ください。
- *創明祭のおつりは各委員会で準備ください。
- *創明祭用消耗品は第4回実行委員会（8/20）で配布します。
変更要望があれば7月20日までに会計へ連絡してください。

・ボランティア募集！

創明祭2日目の本部企画の焼きそば販売のお手伝いを募集します。

時間は短くても結構です。手伝っていただける方は本部まで (h28honbu@takechu-pta.org)

【創明祭のPTA企画案】

委員会	内容	販売・開催場所（予定）
7学年	ペットボトル・駄菓子（当たりくじ付き）販売	体育館
8学年	パン販売	体育館
9学年	食品販売（おにぎり・だんご・唐揚げ）販売	体育館
家教・HP	ラムネ販売	テント（本部隣接）
女ネット	女ネット活動PRポスターパネル展示	体育館
本部	焼きそば・フランクフルト販売	テント（プール横階段下）
標準服ボランティア	標準服の展示（お譲りします）	PTA会議室
図書ボランティア	古本市	旧体育館入口付近

②PTA奉仕作業について

8/20（土）午前8時～9時半（予備日8/21）にPTA奉仕作業（除草、側溝掃除等）を実施します。雨天延期・中止の場合は緊急連絡メールにて連絡します。詳細は7/7配布文書をご覧ください。

③学校行事写真販売について

本年度も木村写真館様にご協力いただきスポフェスの写真を撮影していただきました。創明祭の写真撮影を含めて、後日ネット販売の案内をいたします。

④関東ブロック研究大会茨城県大会国際理解分科会への参加について

10月21日（金）水戸にて。参加者希望の方は本部まで連絡ください。参加費は本部から出ます。またバスもです。

3. 各種委員会より活動報告

委 員 会	活 動 報 告	
本 部	5月14日 5月23日 5月29日 6月16日 6月24日 6月25日 7月1日	第2回役員会、第2回実行委員会 アンケート配布&HP掲載 茨城県連絡PTA協議会（県P連）定期総会報告 PTAだより第2号発行 第一回 つくば竹園学園 校外安全協議会 市P連定期連絡会報告（第1回） 市P連東部ブロック連絡会
7 学年委員会	5月10日 5月14日 5月16日 6月4日 6月6日 6月8日	創明祭打ち合わせ（行事） 第2回実行委員会（正副委員長、会計） 創明祭打ち合わせ（行事） 第2回学年委員会 創明祭提出書類作成（委員長、副委員長） 創明祭装飾品購入（行事）
8 学年委員会	5月14日 5月15日 5月24日 5月30日 6月13日	第2回実行委員会 創明祭係4名と必要書類(企画書、食品提供施設開設届、準備金申請書)の記入分担等と確認 創明祭担当者と業者とのパン依頼の打ち合わせ 創明祭書類3通(会計へ1通、庶務へ2通)提出完了 学年主任菊地先生へ、学年行事日程を確認し未定と判明
9 学年委員会	6月6日	第2回実行委員会について ・創明祭の出店企画書等の提出 ・PTA アンケート実施 ・学校名の変更 ・委員会活動費および通信費→会計係より各委員へ配布 ・会計処理について 創明祭の出店について打合せ おにぎり、だんご、唐揚げの単価、数量 調達店との交渉 PTA 室清掃実施
広報委員会	5月16日 5月22日 5月24日 5月27日 5月30日 5月31日 6月5日 6月6日 6月13日 6月20日	スポーツフェスティバル写真撮影、修学旅行の写真選定 修学旅行の写真選定と原稿案作成 修学旅行の原稿案のチェックを先生に依頼、「先生紹介」 の原稿回収・内容確認・修正・PC入力作業、クラス写真デ ータ受け取り スポーツフェスティバル写真選定、原稿案作成、先生に確 認、宿泊学習の写真選定、原稿案作成、先生に原稿確認 修学旅行写真2枚差し替えと文章の修正依頼 修学旅行の差し替えた写真と修正文提出 「先生紹介」入稿用ラフレイアウト作成 第2回広報委員会 入稿 初校確認 初校訂正依頼
保健校外委員会	5月14日 6月1日	第2回保健校外委員会⇒危険箇所調査結果報告・さわやか マナーアップキャンペーン立哨場所確認・第1回つくば竹 園学園校外安全協議会へ向けての連絡調整 さわやかマナーアップキャンペーン⇒生徒達の登校状況 を見守り、挨拶を交わす 担当者へメールにて活動報告

研修委員会	5月6日 5月21日 6月20日	講師宅訪問（能楽師 橋岡信明先生ご挨拶と打ち合わせ） 第2回研修委員会 イベント役割決めと創明祭についての打ち合わせ、PTA室の清掃（担当月） 講師会場下見のため来校 菊池先生の案内で会場となる体育館の説明と打ち合わせ
ホームページ委員会	5月14日 5月18日 5月19日 5月23日 5月31日 6月5日 6月13日 6月16日	第2回実行委員会 H28年度会長挨拶を掲載 サイト上で、さくらインターネット自動引き落とし確認 平成28年度PTAアンケート（懇親会について）を掲載 平成28年度PTAアンケート（懇親会について）終了のお知らせを掲載 平成28年度PTAアンケート（懇親会について）の集計 H27各委員会用アドレスを削除 平成28年度 家庭教育学級開級式および第1回講演会のご案内を掲載 PTAだより第2号を掲載
女性ネットワーク委員会	5月14日	第2回実行委員会
家庭教育学級委員会	5月6日	第1回講座内容打合せ（担当：塚本先生との打合せ）
	5月9日 5月12日 5/中旬 5/末 5/～6/末 6月11日 6月13日	講座内容、講師選定打合せ（社会教育指導員との打合せ） 第1回講座講師へのご挨拶及び打合せ（委員長、書記） 開級式及び第1回講座案内文書作成 第1回、第2回講座講師依頼文書作成、送付 つくば市への提出書類作成、提出 開級式及び第1回講座案内文書印刷 開級式及び第1回講座準備打合せ、創明祭打合せ 開級式及び第1回講座案内文書配布

平成28年度 第4回実行委員会開催予定 8月20日（土）13:30～ 図書室にて

*活動報告の締め切りは8月12日、庶務 h28shomu@takechu-pta.org まで

4. アンケートに対する回答について （PTA全般編）【会長より】

先日おこなったPTA本部からのアンケートに多数の方がお答えくださりありがとうございました。PTA全般については18件のご意見が寄せられました。その多くがPTAの現状に対する批判でした。同じようなご意見をとりまとめたところ、だいたい以下の8つの意見に集約できました。一度に全部回答することができないため、今回は1と2について回答します。

1. PTAは任意加入ではないのか？
2. お金が必要ならその都度学校がお金を集めるべき
3. 半強制的な委員決めはやめるべき
4. 負担が大きいのので活動や組織を縮小すべき
5. 立候補した人でできることをやる
6. 労力が必要なら学校がボランティアを募るべき
7. ボランティアが減っている所以对策を
8. スポーツフェスティバルについて保護者アンケートを実施してほしい

PTA総会の挨拶でも申し上げましたが、現在の公立学校の運営はPTA無しでは予算的にも、人的にも成り立たない状況になっています。竹中の今年度PTA予算も65%が学校運営に使われています。また、除草活動など様々な面でPTAに労力を依存しています。このような状況をご理解いただいた上で、以下のQ&Aをご覧ください。

Q: PTAは任意加入ではないのか？

A: PTAが任意加入あることそのとおりです。しかし、任意加入であることをはっきりさせ、入退会を自由にすれば、会員と非会員との間にサービスの提供に差をつける必要がでてきます。しかし、前述のように、PTA会費の大半が学校運営に使われているため、PTA予算を使って生徒に供与しているサービス

に差をつけざるをえなくなります。これができないため、任意加入でありながら「自動的に全員加入」という不明瞭なことになっています。解決方法の一つとして学校へ配分している PTA の予算をゼロにすれば良いのですが、そうすると即座に教育の質に影響が出ます。そんな恐ろしいことを私にはできませんし、歴代会長も同じだったと思います。学校が独自に必要なお金を集めれば解決しますが、これについては次の回答をお読みください。

Q: お金が必要ならその都度学校がお金を集めるべき

A: 私もそのとおりだと思います。これができれば PTA が任意加入であることを大声で叫ぶことができます。しかしながら、公立学校の校長が保護者からお金を集めることは制約があって、意外と難しいのです。教材費や部活費を集めることは認められています、備品費や施設修理費は不可です。仕方ないので、PTA がその役割を担っている（PTA が学校の第二の財布化している）というのが現状です。

義務教育予算がきわめて不十分であり、それを金銭的にも労力においても PTA が補っていることが問題の本質であると私は考えています。菊池桃子さんの意見がマスコミを通して広がっていますが、彼女は「PTA が学校の第二の財布化している」という事実を説明していません。PTA をどう変えたら良いかという対案も出していません。やや自分本位の感情的な意見だと思います。

ではどうすれば良いのか？自治体が「学校施設整備基金」を作って、保護者から十分な施設整備費を集めて基金に入れ、そこから各学校へ配分するという方法があります。しかし、現状は自治体から見て、それなりにうまくいっているの、自治体が自ら動いてくれませんから、誰かが自治体へ繰り返し基金の設立を要望する必要があります。仮に基金ができた場合、「施設充実」と称して際限なく施設整備費が膨らむ可能性があり、これを監視するための組織も必要になります。これを実現するには、多くの保護者が現在の PTA 活動の何倍もの労力をかける必要があるでしょう。また、十分な施設整備費を確保するには、保護者にかなりの金銭的な負担が発生します。近隣の私立中高一貫校の例から考えて、生徒一人当たり年間 10 万円以上になると推定されます。無償を前提としている日本の公立義務教育にふさわしいのか、かなり疑問です。この件についてはさらに議論を深めたいので、「もっと知りたい」、「もっと良い考えがある」という方は下記までご連絡ください。

中嶋

e-mail: takezono_fathers@yahoo. co. jp